



ハンセン病。パネル展の開催

【問合せ】 新潟県福祉保健部健康対策課 感染症対策係

☎025-280-5200

ハンセン病は、隔離の必要がないにも関わらず、平成8年まで、施設への強制入所をさせる「隔離政策」が行われてきました。

ハンセン病回復者の療養所内における生活やこれまでの歴史・活動を知り、人権が尊重される社会の実現について考える機会とするため、パネル展を開催します。

会場 市民会館2階

市民ギャラリー

期間 7月28日(土)～8月10日(金)

「愛の血液助け合い運動」
実施中！7月1日(日)～31日(火)

【問合せ】

保健課 (献血担当)

☎773-6811

病気や事故の治療に使われる輸血用血液は、すべて善意による献血で賄われています。

近年、少子高齢化により若い人の献血者数が減少しています。長期保存できない血液を安定供給できるように、献血にご協力ください。

県内の献血ルーム

受付 毎日(12月31日、1月1日を除く)

時間

午前9時30分～午後5時

※健診業務を中断する場合があります

・献血ルームばんだいでゆとりろ(新潟市中央区万代)

☎025-240-5500

☎0120-869-950

・献血ルーム千秋(長岡市千秋)

☎0258-29-2350

☎0120-056-339

うつ・自殺予防講演会
～うつ病の理解と対応～

【問合せ】

保健課

☎773-6811

生涯でうつ病を経験する人は、5～7人に1人といわれています。自殺との関連が大きいとされ、適切な医療と身近な人の理解や見守りが大切です。

市では、自殺予防対策として、毎年、うつ・自殺予防講演会を開催しています。うつ病の理解や睡眠、アルコールとの関連について精神科の医師から話を聞ける貴重な機会です。ぜひご参加ください。

日時 7月12日(木)

午後7時～8時30分

会場 上田農村環境改善センター

日時 7月26日(木)

午後7時～8時30分

会場 数神地域コミュニティセンター
～まほろば

講師 宮永和夫医師(市病院事業管理)

参加費 無料

申込み 不要

食育の風 郷土食を次世代へ

【問合せ】 南魚沼市健康まちづくり食育推進会議(保健課)

☎773-6811

郷土料理は手間がかかる、分量が分からない、若い世代に馴染みがないなどの理由から最近では伝承していくことが難しくなっています。次世代へ郷土の味を伝えるため、JAしおざわは地元中学校へ出向き、2年生を対象に調理実習であんぼ作りをしました。あんぼを知らない、食べたことがない生徒が多くいました。自分が作ったものは格別！とほとんどもが完食していました。「おいしかった」「家でも作ってみたい」と大好評だったので、少しでも伝承につながればと願っています。

郷土料理のレシピは「しおざわちやちやの味」を参考にしました。



郷土食を伝えよう

レシピ本「しおざわちやちやの味」

四季折々の地場産野菜や米粉を使った65品のレシピが全ページカラーで料理の写真付き。一口ポイントや野菜の保存方法とともに掲載されています。郷土の味を伝えたい、これから郷土料理を作ってみたい人に目安にしてほしいと、料理好きなちやちや(母ちゃん)たちがJAしおざわに集まり試行錯誤を重ねたレシピです。ぜひ、手にとって参考にしてください。

【問合せ】 JAしおざわ営農課

☎782-11171